

T.Miki

THE TURQUOISE STAKES

第10回 ターコイズステ

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着 本 賞 38,000,000円 15,000,000円 9,500,000円 5,700,000円 3,800,000円 付加賞 581,000円 166,000円 83,000円

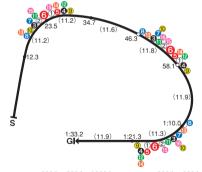


牝、3歳以上、2023.12.16以降2024.12.8まで1回以上出走馬、除未出走馬および未勝利馬 負担重量 ハンデキャップ

2024.12.14 中山 晴·良 芝1600紅 国際 (特指)

_UL-	T. I ∟		_1000	FIV (E	1 10 (10 1m)							
着順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (着差)	コーナー 通過順位	上り (600メー)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	6	アルジーヌ	牝4	55.5	西村淳也	1:33.2	8-7-7	34.4	452(-2)	5.3②	中内田充正(栗東)	108
2	(12)	ビヨンドザヴァレー	牝4	53	菱田裕二	1	2-3-2	34.9	470(-4)	10.5⑥	橋口慎介(栗東)	101
3	(14)	ドゥアイズ	牝4	55.5	C.デムーロ	クビ	4-5-2	34.8	480(+6)	5.43	庄野靖志(栗東)	105
4	1	モズゴールドバレル	牝5	53	丹内祐次	アタマ	6-3-5	35.0	$454(\pm 0)$	113.915	藤岡健一(栗東)	100
5	2	アドマイヤベル	牝3	54	横山武史	アタマ	9-8-8	34.4	$496(\pm 0)$	18.2®	加藤征弘(美浦)	
6	4	イフェイオン	牝3	54	戸崎圭太	クビ	2-2-2	35.1	482(-2)	9.25	杉山佳明(栗東)	
7	(5)	フィールシンパシー	牝5	54	横山琉人	ハナ	4-5-5	34.9	458(+2)	9.14	小島茂之(美浦)	
8	7	ミアネーロ	牝3	54.5	C.ルメール	1/2	12-12-14	34.1	480(+2)	2.91	林 徹(美浦)	
9	(15)	シングザットソング	牝4	55	斎藤 新	クビ	6-8-8	34.7	$440(\pm 0)$	33.310	高野友和(栗東)	
10	1	ワイドラトゥール	牝3	53	北村友一	アタマ	9 -10-10	34.5	430(+6)	18.1⑦	藤原英昭(栗東)	
11	10	ミシシッピテソーロ	牝4	53	木幡巧也	1½	14-12-11	34.4	$448(\pm 0)$	107.214	畠山吉宏(美浦)	
12	(13)	セントカメリア	牝5	53	松岡正海	1/2	15-15-15	34.2	462(-2)	99.613	高野友和(栗東)	
13	8	ペイシャフラワー	牝4	52	永島まなみ	11/4	15-16-16	34.2	466(-2)	33.29	高橋康之(栗東)	
14	3	キタウイング	牝4	52	丸田恭介	1/2	12-12-11	34.9	442(+2)	83.512	小島茂之(美浦)	
15	(16)	コナコースト	牝4	55	三浦皇成	21/2	9 -10-11	35.4	472(-4)	67.1①	清水久詞(栗東)	
16	9	マメコ	牝5	53	津村明秀	3½	1 - 1 - 1	37.1	$466(\pm 0)$	248.416	武 英智(栗東)	

単勝⑤530円(2'*) 複勝⑥190円(3'*) ®300円(6'*) ®190円(2'*) 枠連③・⑥1,050円(4'*) 馬連⑥・②2,460円(11'*) ワイド⑥・②880円(8'*) ⑥・④560円(3'*) ②・④1,050円(13'*) 馬単⑥・②4,460円(16'*) 3連複⑥・②・④4,230円(10'*) 3連単⑥・②・④25,450円(65'*) 5重勝⑨⑫⑩⑫⑥15,532,650円(19票) 対象競走:京都10R/中山10R/中京11R/京都11R/中山11R



通過タイム: 600〜 800〜 1000〜 34.7 - 46.3 - 58.1 上り: 800元 600元 46.9 - 35.1

アラカルト

- ・西村淳也騎手はターコイズS初勝利。JRA重賞は24年4勝
- ・中内田充正調教師はターコイズS初勝利。JRA重賞は24 年5勝目、通算42勝目
- ・ロードカナロア産駒はJRA重賞通算78勝目
- ・4歳馬の勝利は21年ミスニューヨークに続く通算3回目。な お、4歳馬による1~3着独占は本競走史上初
- ・非当選馬 1頭(マスクオールウィン)

アルジーヌ Argine

2020.4.25生 北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 馬主・㈱ロードホースクラブ 栗東・中内田充正廐舎 馬名意味・トランプのクラブのクイーンに描かれた絵柄の人物名

ワンフォーローズCAN系 F12-d

ロードカナロア	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
鹿毛 2008	レディブラッサム	Storm Cat
	鹿毛 1996	サラトガデューUSA
	ディープインパクト	サンデーサイレンスUSA
キャトルフィーユ	鹿毛 2002	ウインドインハーヘアIRE
鹿毛 2009	ワンフォーローズCAN	Tejano Run
	黒鹿毛 1999	Saucyladygaylord

5代までのインブリードなし

INTERVIEW

加藤健場長(ケイアイファーム)

生産者としてこの上ない喜びです

アルジーヌは出生時から牡馬と見紛うばかりの立派な馬体で、 初騎乗時には「これはモノが違う」と評判になるほどでした。こ の勝利で、長く牧場を支えてくれた祖母の血が母馬に受け継が れ、生産馬である父馬との間に生まれたアルジーヌ自身にも箔 が付いたことが生産者としてこの上ない喜びです。現役生活を 元気に過ごして牧場に帰って来てほしいと思います。



A.Takeda

を尻目にゴールを駆け抜けた。

父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 中央、香19戦13勝(香港スプリン F_1^G 2回、安田記念 F_1^G 、スプリンターズ F_1^G 2回、高松宮記念 F_1^G)、年度代表 馬、最優秀短距離馬2回、14年から供用。20~24年日本リーディング2位 [代表産駒]アーモンドアイ(ジャパン C^{G}_{I} 2回、ドバイターフ・首 $^{G}_{I}$ 、天皇賞 $(秋)^{G_{I}} 2 回、桜花賞^{G_{I}}、オークス^{G_{I}}、秋華賞^{G_{I}}、ヴィクトリアマイル^{G_{I}})、$ **サ** ートゥルナーリア(皐月賞 $^{G}_{I}$ 、ホープフル S^{G}_{I})、ダノンスマッシュ(香港スプ リント $^{G}_{I}$ 、高松宮記念 $^{G}_{I}$)、**パンサラッサ**(ドバイターフ・首 $^{G}_{I}$ 、サウジ $^{G}_{I}$ 、サウジ $^{G}_{I}$ G_1)、ベラジオオペラ(大阪杯 G_1)、ステルヴィオ(マイルチャンピオンシップ G_1)、 タガロア Tagaloa(ブルーダイヤモンド $S \cdot \overline{s}^{G_1}$)、ファストフォース(高松宮 記念 G_I)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯 G_I)、ダノンスコーピオン(N $HKマイルC^{G}_{I}$)、レッドルゼル($JBCスプリントJ_{G}I$)、他に重賞勝ち馬多数

母キャトルフィーユ

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 中央25戦4勝(クイーンSG 、忘れな 草賞ºp、かもめ島特別、愛知杯G22着2回、福島北馬SG22着、中山北馬SG22着) ロードラウレア(16 牡父ロードカナロア)中央7戦0勝、地方64戦4勝

ロードプレジール(18 牡父キングカメハメハ)中央19戦3勝(茶臼山高原特別)

サンクフィーユ(19 牝父ロードカナロア)中央10戦3勝 剱

アルジーヌ 本馬(20 牝父ロードカナロア)中央11戦6勝(ターコイズS Gm、カ シオペアS・L、博多S、太宰府特別、遊楽部特別、クイーンSG₃3着) 獲得総賞金142,857,000円

メルトユアハート(21 牝父ロードカナロア)中央8戦3勝(中京日経賞、一乗 寺特別) 剱

(22 牝父エピファネイア)

(23 牝父ロードカナロア)

※17(生後直死)、24(前年種付せず)

祖母ワンフォーローズCAN

北米15勝(シーグラムC・加 G_3 、メイプルリーフS・加 G_3 2回、オンタリオメ イトロンH・加L2回、シーグラムC・加L、アルゴマS・加3回、ジョージC ヘンドリーH・m₃2着)、カナダ古牝馬チャンピオン3回、06年輸入、19年 用途変更、レディアルバローザ(中山牝馬 $S_{1}^{G}2回$ 、ヴィクトリアマイル $G_{1}^{G}3$ 着、フィリーズレビュー G_{π} 3着、朝日チャレンジ C_{π} 3着)、**エンジェルフェ** イス(7ラワー $C^{G}_{II})$ の母、オールフォーラヴ $(**FS\cdot L$ 、忘れな草賞 $^{O}_{P})$ 、ロ ードレゼル(青葉賞^G_{II} 2 着)の祖母

メコが先手を奪ったレースは緩みの がスタートで立ち遅れ、

みをつけた。 めくくり、 がった1年の終わりを重賞初制覇で締 のアルジーヌが、 24年のレースは後者に軍配。 込んだ3歳馬ミアネーロ(54・5㌔)に 制し、秋初戦の紫苑Sでも2着に追い た2頭の4歳馬が挑む図式が描かれた トップハンデタイの55・5音を課され 逃げを宣言していたペイシャフラワ 新たなシーズンに向けて弾 出世の階段を駆け上 かわってマ 2番人気

を取れなかったミアネー口は、

馬群の

え直後に他馬と接触、

思うような位置

2頭に対し、ゲートで後手を踏んだう

村淳也騎手はその背後を進む。

そんな

楽な手応えを保ったまま先行勢の背後 びで直線の攻防の幕が開く。とはいえ、 後方でじっくりと末脚を温存した。 で先頭へ抜け出し、 ジーヌも鋭い決め手を発揮。坂の上り に迫った西村騎手が追い出すと、 ンドザヴァレーも応戦 位を追走してきたイフェイオン、 イズが意欲的に仕掛けて前に接近、 4コーナーに差し掛かると、 横一線の2着争 4頭が横並 ドゥア アル ビヨ 好

2勝クラス特別を勝ち上がり、 の飛躍が見込めそうだ。 賞ウイナーとして臨む今年はいっ をものともせずに初の勲章を獲得。 ラスは2戦で卒業、 だ素質は4歳を迎えて花開き、 ドで制した活躍馬。 フィーユも14年のクイーンSをレコー したクイーンSで小差の3着に食い込 父はロードカナロアで、母キャ 続くカシオペアSでオープン初 未経験の中山コースとハンデ 余勢を駆って臨んだる 初めて重賞に挑戦 両親から受け継 3勝ク 2月に 重

て勝利した馬は18年のミスパンテール

・コイズSで、トップハンデを背負っ 重賞に昇格した2015年以降のタ

イル、

い流れで進行。

5月のヴィクトリアマ

かいない。しかし春にフラワーCを

6 4 ,

5番手につけ、

アルジーヌの西

ゥアイズは少し折り合いに苦労しなが

3番人気に支持された4歳馬ド 7月のクイーンSで4着に食い